

第 31 回腐食防食討論会講演募集

主催 腐食防食協会 協賛 日本鉄鋼協会外
 日時 昭和 59 年 10 月 14 日(日)~16 日(火)
 場所 横浜国立大学工学部講義棟
 〒240 横浜市保土ヶ谷区常盤台 156
 電話 045-335-1451
 講演申込締切 7 月 14 日(土)
 主題 (1) 腐食事例と対策および現場的問題点
 (2) 腐食防食の基礎研究と実際への応用
 参加費 主催協賛団体会員 6000 円 会員外 7000 円
 問合せ先 腐食防食協会
 東京都千代田区神田神保町 2-23
 電話 03-261-3275

国際高強度低合金鋼会議
HSLA STEELS '85

主催 The Chinese Society of Metals
 China Science and Technology Exchange Centre
 協賛 日本鉄鋼協会ほか
 期日 1985 年 11 月 4 日~7 日
 場所 Beijing (Peking), China
 アブストラクト 1) 語数: 300~500 語 (英文)
 2) 締切日: 1984 年 10 月 31 日
 論文 1) 語数: 約 5000 語以内 (英文)
 2) 締切日: 1985 年 4 月 30 日
 Call for Papers の詳細をご希望の方は本会国際課 (03-279-6021) までご連絡下さい。

「昭和59年度放射線取扱主任者試験施行について」
のお知らせ

- 試験の日程
 (第 1 種放射線取扱主任者試験)
 昭和59年 8 月 22 日(水)~8 月 23 日(木) 2 日間
 (第 2 種 (一般) 放射線取扱主任者試験)
 昭和59年 8 月 24 日(金) 1 日間
- 試験地及び試験場所

試験地	試験場所
仙台	東北大学(理学部) 仙台市荒巻字青葉
東京	青山学院大学 東京都渋谷区渋谷 4 の 4 の 25

大阪 大阪市立大学(杉本町学舎)
 大阪市住吉区杉本 3 の 3 の 138
 福岡 九州大学(工学部)
 福岡市東区箱崎 6 の 10 の 1

- 試験申込受付期間
 昭和 59 年 5 月 21 日(月)~6 月 30 日(土)
- 受験手続 その他の問い合わせ先
 財団法人 放射線安全技術センター
 住所 〒112 東京都文京区白山 5 丁目 1 番 3-101 号
 東京富山会館ビル 6 階
 電話 (03) 814-7481

書 評

液体試料の発光分光分析
ICP を中心として

高橋 務・村山精一編

最近、液体試料の分析技術として原子吸光法に代わって高周波誘導結合型プラズマ (ICP) 発光分光分析法がひろく一般に用いられている。しかし ICP は、まだ発展途上にあり装置なども日進月歩の状態であり、今後のいつその発展が期待される技術である。

本書は、ICP 利用者に対し実務的知識と共に ICP の基本特性に関する知見を与える目的で以下のように構成されている。

- ICP の生成とその物理的特性
- ICP の分析化学的特性
- ICP の装置

- 試料処理と測定上の問題点
- 溶融物質の発光分光分析
 付録 1. ICP 発光用波長表
 付録 2. ICP スペクトル写真
 これから ICP を導入しようと考えている技術者には 4 章が参考となろう。固体試料の溶液化、濃縮、分離などの試料の前処理、標準溶液の調製、分析波長と感度などが多くの試料例について述べられている。また、ICP の本質について深く突っこんで究明したい研究者には 1 章、2 章が参考となろう。5 章は必ずしも ICP を用いる技術ではないが、溶融物質の発光分光分析について述べている。この技術は、鉄、アルミニウムなど金属の精錬プロセス制御のための分析として着目されており、その現状を概括し将来を展望しているのは、関係技術者にとって大いに参考となろう。(大坪 孝至)

日本分光学会 測定法シリーズ 5
 定価 3,400 円・A 5 判・203 ページ
 1983 年 10 月 10 日 学会出版センター発行